

モリアオガエル

分類群	両生類	原産	日本(本州)
学名	Rhacophorus arboreus	分布	藤野町、鎌倉市、南足柄市、中井町
科名	モリアオガエル科		
区分	防除種A		
特長	体長雄42～60mm、雌59～82mm。体重7～60g。体色は緑色。個体や地域により背面や四肢に黒色や暗褐色の不規則な斑紋がある。染色体数2n=26。	侵入経路	意図的に山地渓流域に放されている。
影響	捕食、競合、駆逐	防除方法	泡巣の駆除が効果的
その他			

ウシガエル

分類群	両生類	原産	アメリカ合衆国東部・中部、カナダ南東部
学名	Rana catesbeiana		
科名	アカガエル科	分布	平塚市、大磯町、相模川流域など
区分	防除種A		
特長	体色は暗褐色から緑色で、国内では最大級のガエル。背側線や背中線はなく、小斑から雲状斑の変化に富む模様で覆われており、眼の後に大きな鼓膜をもつ。	侵入経路	食用目的で大量に野外に放された個体が定着した。
影響	捕食、競合、駆逐	防除方法	直接捕獲、特に産卵期のメスを捕獲、又は卵塊を駆除するのが望ましい。
その他			